

2019年度（平成31年度）事業計画書

公益財団法人 目黒区国際交流協会

		2019年度 予算（円）	前年度 予算（円）	前年度比 （円）
(1号事業) 国際交流事業				
(1号事業 計)		1,586,000	1,586,500	▲ 500
(1)	留学生の交流と社会参加（充実）	232,000	270,000	▲ 38,000
	留学生が日本社会に参加し地域住民と交流できるよう、ボランティアと一緒にプログラムを企画実施する。あわせて留学生による文化の発信や意見発表も行う。 *留学生と日本人が共同して文化紹介のプレゼンテーションを英語で行う新たな取組を実施する。			
(2)	文化、スポーツ、経済にわたる国際交流	83,000	0	83,000
	① 外国人と楽しむ観光まち歩き(新規) ★重点 めぐろ観光まちづくり協会等と連携して、外国人訪問客とボランティアが共に楽しむ観光まち歩き事業を実施する。2020年春の本格実施に向けて、コース等の企画づくり、ボランティアの育成などに取り組む。 (現在の「目黒区散策」を発展させて実施する。)			
	② 目黒区散策(終了) ①の「外国人と楽しむ観光まち歩き」へ発展	0	36,000	▲ 36000
	③ スポーツ交流(休止) 中央体育館改修工事に伴い休止	0	11,000	▲ 11000
	④ 商工まつりへの参加(再編) ⑤の国際交流フェスティバルへ統合	0	20,000	▲ 20000
	⑤ 国際交流フェスティバル(再編) 区民のMIFA活動への理解を深め、地域の国際交流・国際理解を促進するために、参加型の国際交流フェスティバルを開催する。 (「商工まつりへの参加」を統合する)	700,000	700,000	0
(3)	外国人住民の日本文化体験や各国の文化紹介	397,000	362,000	35,000
	① 伝統文化教室 外国人がいけ花、茶道、囲碁などの日本の伝統文化を体験して、その精神を知り理解を深めるとともに、地域住民と文化体験を通じて交流する。			
	② 文化理解講座(充実) 外国人が自国の文化を紹介するとともに、区内大使館や関係団体、ボランティアなどの協力を得て、各国の文化や料理を紹介し地域における国際理解を促進する。 *中高生が興味を持つ内容やテーマを取り込み、多様な文化に触れる機会を提供する。また、ポーランド大使館、区内レストランと共同でポーランド料理の提供や文化紹介を行うフェアを開催する。	174,000	187,500	▲ 13,500

		2019年度 予算(円)	前年度 予算(円)	前年度比 (円)
(2号事業) 外国人支援事業				
(2号事業 計)		5,049,668	4,933,515	116,153
(1)	日本語学習の支援(充実) ボランティアを中心に日本語会話サロンを運営し、外国人住民の日本語習得を支援し交流する。 *学習者のニーズを把握して支援者育成研修を行うとともに各支援団体との連携を進める。	110,000	100,000	10,000
(2)	外国人住民の各種相談と生活情報の提供(充実) 外国人相談員を配置し、外国人住民の来庁時の通訳を行うとともに、情報提供や生活上の問い合わせに多言語で対応する。【区受託事業】 *相談内容の複雑化に対応して相談員の処遇向上を図る。 併せて区所管課と相談員の意見・情報交換の場を設けるとともに、研修の機会を確保し相談員の専門性の向上を図る。	4,804,668	4,507,515	297,153
(3)	通訳者派遣及び翻訳の協力(充実) 行政サービスや行政主催事業において通訳ボランティアを派遣し、行政から発信する文書の翻訳をボランティアに依頼する。また、ボランティアの研修を実施し通訳及び翻訳の技術向上を目指す。 *区と共同で行政用語対訳集(日英)を作成する。小学校の日本語国際学級への支援を効果的に行えるよう同学級を担当するボランティアグループを結成する。	99,000	78,000	21,000
(4)	土曜トークカフェ 外国人住民が日本人と英語で交流し、情報交換する機会を提供する。国際交流フェスティバルでのパネルディスカッションにつなげていく。	32,000	22,000	10,000
(5)	災害時多言語支援(充実) ★重点 災害時に情報弱者となる外国人の支援体制を区と連携して整備する。外国人の支援拠点となる「災害多言語支援センター」の設置・運営マニュアルを区と共同で作成する。	4,000	4,000	0
(6)	留学生就職支援(休止) 当面休止し、国等の対応を注視しながら、協会の実績やノウハウを生かせる外国人支援の取組を研究する。	0	222,000	▲ 222,000
(3号事業) 国際交流並びに外国人支援に関する調査、研究、広報活動				
(3号事業 計)		2,166,080	1,414,200	751,880
(1)	広報・会報 協会事業を各媒体でPRする。会報(MIFA NEWS)・ホームページ・メールマガジン・フェイスブック等により情報を発信する。ITスキルアップ研修を実施し職員の情報発信力を高める。	956,080	629,600	326,480
(2)	英文情報紙(充実) 外国人住民へ生活に必要な情報を提供するため、ボランティアの編集委員会を中心に英文情報紙を作成する。[区受託事業] *編集委員のスキルアップ研修等を行い紙面を充実。	1,155,000	729,600	425,400
(3)	資料室 外国人住民に役立つ情報を多言語で提供できるよう、資料を整備する。	5,000	5,000	0

	2019年度 予算(円)	前年度 予算(円)	前年度比 (円)
(4) 多文化共生に関する研究(充実) ★重点 「めぐろ多文化共生推進ビジョン」の実現に向けて、外国人住民が地域で安心して生活できるようコミュニケーション支援、なかでも「やさしい日本語」に焦点をあて、その活用・普及について研究する。研究結果を事業実施に活かすとともに区へ提言する。	50,000	50,000	0
(4号事業) 地域の国際交流活動団体との連絡、調整及び支援 (4号事業 計)	16,000	16,000	0
(1) 活動支援 登録団体の活動を協会広報誌等を通じて区民に広く紹介する。また協会会議室を団体に貸し出す。	16,000	16,000	0
(5号事業) 国際交流ボランティアの発掘と支援 (5号事業 計)	56,000	50,000	6,000
(1) ボランティア講座(充実) 地域住民の国際理解を深め多文化共生への意識を醸成する講座を開講し、協会の活動参加の契機としボランティア登録を促進する。 *「やさしい日本語」の研究と並行して講座内容を検討し、外国語能力によらない活動を提案していく。	50,000	50,000	0
(2) 外国人おもてなし語学ボランティア育成講座(再編) 街中で困っている外国人を見かけたとき、簡単な外国語で声を掛け手助けするボランティアの育成講座を東京都と共同で実施する。 (2号事業「土曜トークカフェ」から移行)	6,000	0	6,000
(6号事業) その他この法人の目的を達成するために必要な事業 (6号事業 計)	2,000	2,000	0
(1) 大使館との協力 目黒区内および近隣にある外国大使館からの要請に基づき、事業の支援を行う。	2,000	2,000	0
事業費予算合計	8,875,748	8,002,215	873,533